

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果  
ー分析から見てきた成果・課題と今後の取組についてー

区 名	港区
学 校 名	大阪市立磯路小学校
学校長名	糸井 利則

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和6年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・学校では、第6学年 62名

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

全国平均を1とすると、本校は、国語科0.92、算数科0.91という結果でした。どちらの教科においても全国平均に迫ってきているものの、まだ課題は残っています。平均無解答率に関しては、国語科では、全国平均4.2に対し、本校では3.2、算数科では、全国平均3.4に対し、本校では3.5となっており、どちらの教科においても無解答率が全国平均程度または下回っているのは特筆すべきことです。このことから、「あきらめず最後まで取り組む」姿勢が身につきつつあると考えます。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

〔国語〕結果を分析すると、「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「話すこと・聞くこと」に関する問題では、全国平均、大阪府平均を上回りました。本校では、児童朝会での学校長の話についての自分の考えをまとめて書くことや詩文暗唱等に重点的に取り組んできており、その成果が表れているといえます。

〔算数〕結果を分析すると、「数と計算」「データの活用」に関する問題については、全国平均、大阪府平均を上回りました。計算に関する技能は定着しているといえます。「図形」については、全国平均、大阪府平均と比べて差があり、課題であると考えられます。今後も、課題改善に向けて取り組んでいきます。

学力向上に関して、五色百人一首や磯路暗唱詩文集を活用し、全校をあげて慣れ親しむ取組を進めています。たくさんの方の言葉にふれることで、言葉に親しみをもち、語彙力を増やす活動を継続しています。さらに、5年生は、「ブロック化による学校支援事業」により、1月に漢字検定に取り組めます。漢字検定合格をめざし、漢字習得に向けて励んでいます。また、「学力推進事業」により大阪市総合教育センターからスクールアドバイザーに授業参観、指導等を行っていただくことで、教員の指導力向上に努めています。

質問調査より

9「自分にはよいところがあると思いますか」の項目において、最も肯定的に答える児童の割合が大阪市、全国平均を大きく上回っており、自己肯定感が高まっていることがわかります。さらに、13「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目においても最も肯定的に答える児童の割合が大阪市、全国平均を上回っていることから、家庭・地域・学校でのあたたかい声かけや見守りの成果の表れだと考えられます。また、学習に関する質問項目において、学習が大切であると肯定的に答える児童の割合が、大阪市、全国平均と同程度になっています。学習することについての価値を見出し、主体的な学びを進めていくことができるよう、今後も、「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業を継続し、友だちと共に学び合い、高め合っていく場を積み重ねていきます。

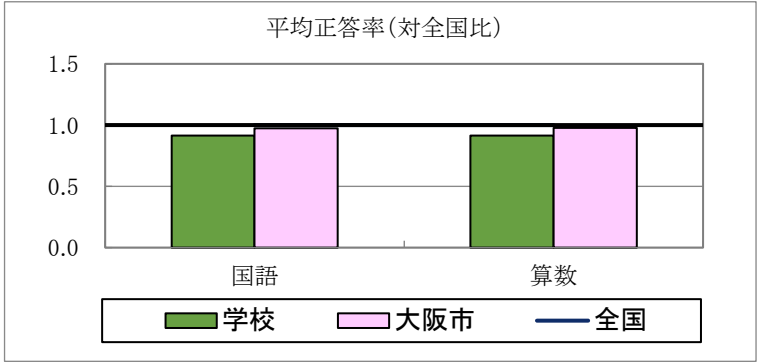
今後の取組(アクションプラン)

国語科においては、今後も「書くこと」を中心として指導を進めていくとともに、基礎・基本となる力の育成を継続していきます。そのために、あらゆる教科で必要となる「語彙力」を身に付けていく取組を行っていきます。まず、一つ目の取組として、令和2年度から取り組んでいる「五色百人一首」を各学級や学校全体で慣れ親しむ機会を多くもち、古から伝わる日本特有の言葉の美しさに触れるようにします。今年度も、地域はぐくみネット主催で磯路小学校五色百人一首大会を開催します。(令和6年12月21日)二つ目に、『磯路小学校暗唱詩文集』を活用し、数々の名文を暗唱し、言葉を習得する機会をもつようにします。また、大阪市総合教育センターからスクールアドバイザーに来ていただき、授業参観を通して、授業改善に努めていきます。さらに、子どもたちのよさをより伸ばしていくことができるよう、教職員間での児童理解の場を多くもち、学校全体で、子どもたちの成長を見守っていきます。

【 全体の概要 】

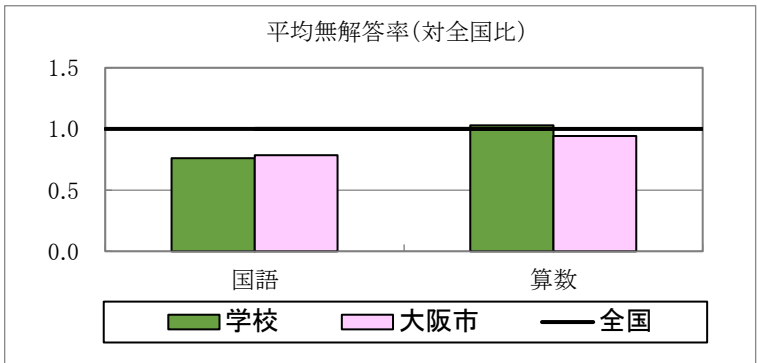
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	62	58
大阪市	66	62
全国	67.7	63.4



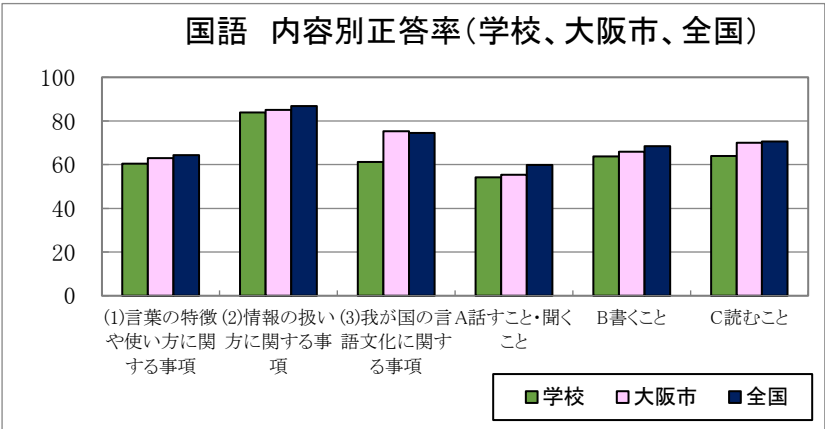
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	3.2	3.5
大阪市	3.3	3.2
全国	4.2	3.4



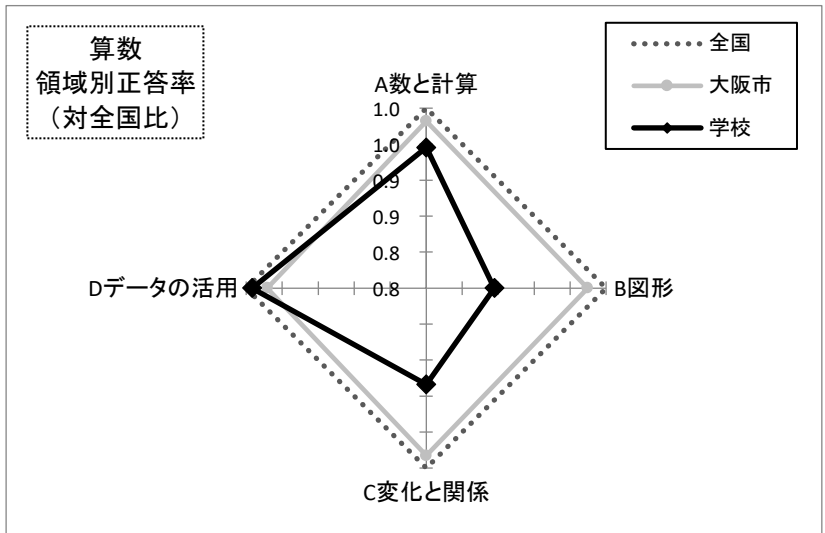
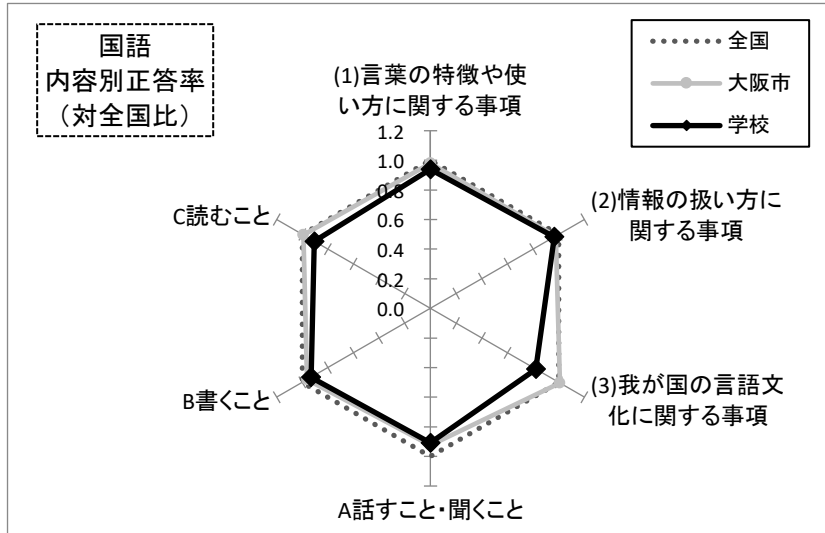
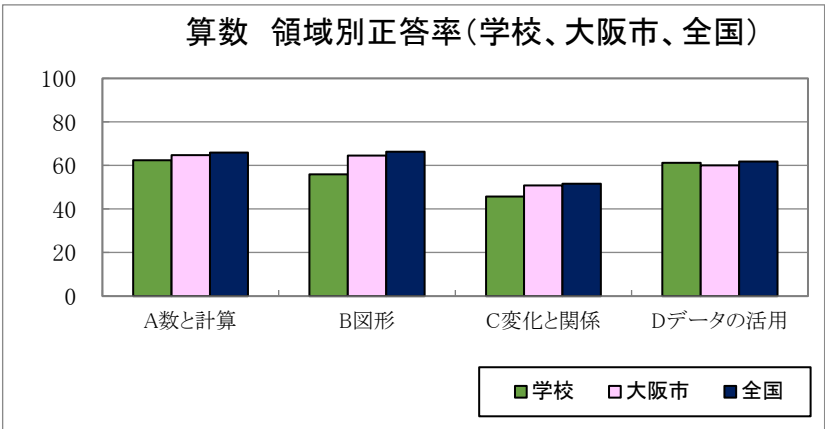
【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	4	60.5	63.1	64.4
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	83.9	85.0	86.9
(3)我が国の言語文 化に関する事項	1	61.3	75.3	74.6
A 話すこと・聞くこと	3	54.3	55.3	59.8
B 書くこと	2	63.7	65.9	68.4
C 読むこと	3	64.0	70.1	70.7



【 算 数 】

学習指導要領 の領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	62.4	64.8	66.0
B 図形	4	56.0	64.6	66.3
C 測定	0			
C 変化と関係	3	45.7	50.8	51.7
D データの活用	4	61.3	60.0	61.8



児童質問より

質問番号
質問事項

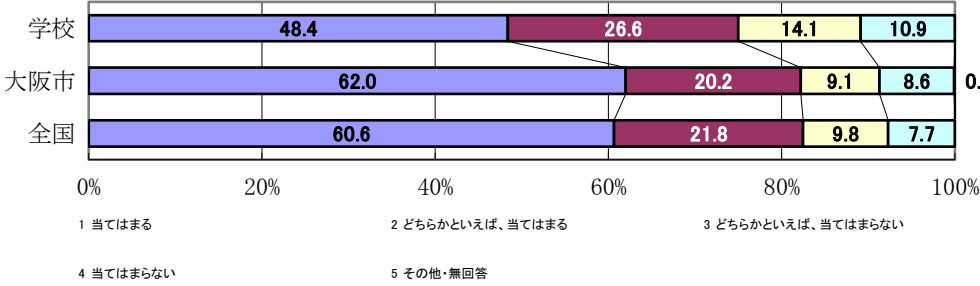
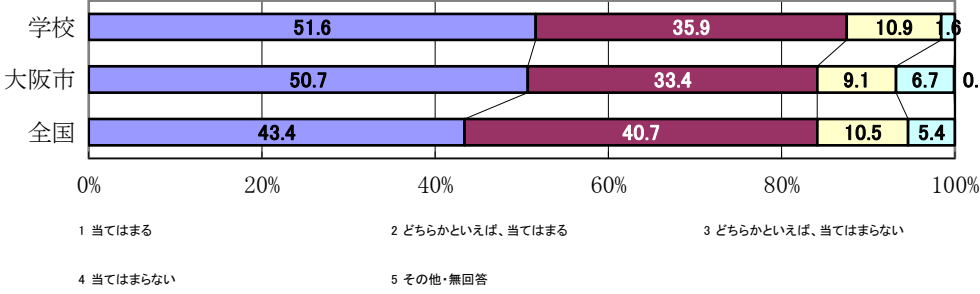
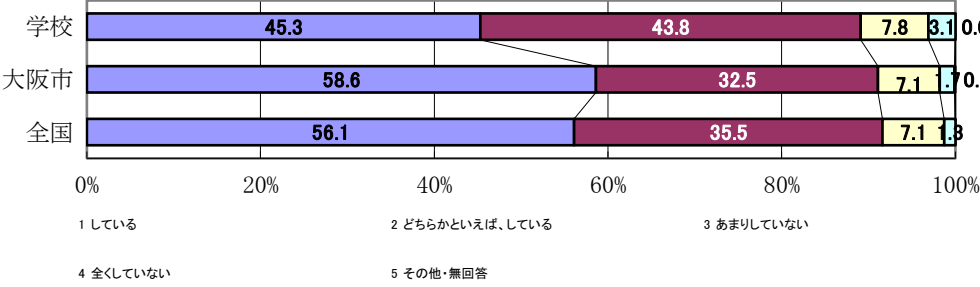
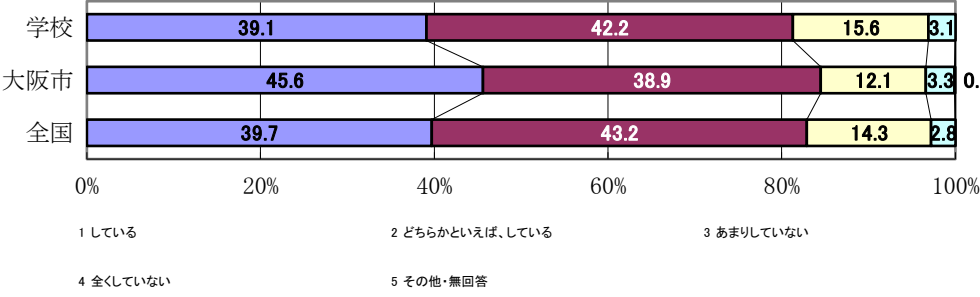
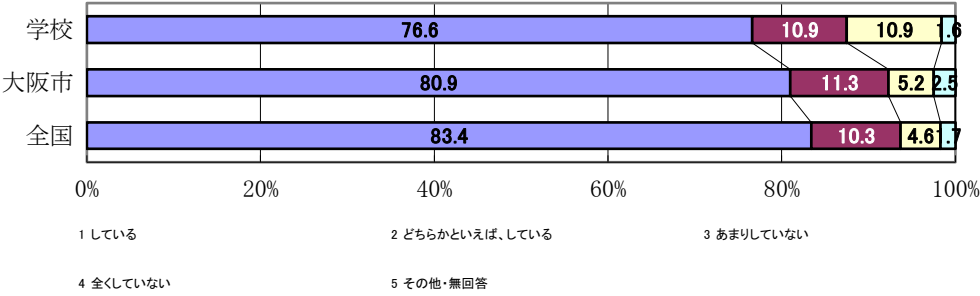
1
朝食を毎日食べていますか

2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

3
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか

9
自分には、よいところがあると思いますか

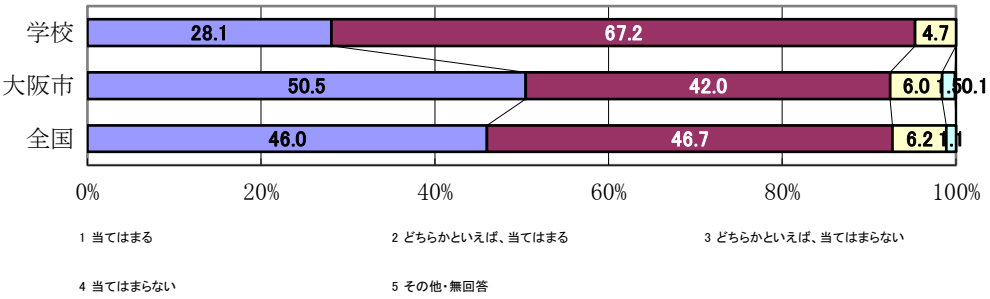
11
将来の夢や目標を持っていますか



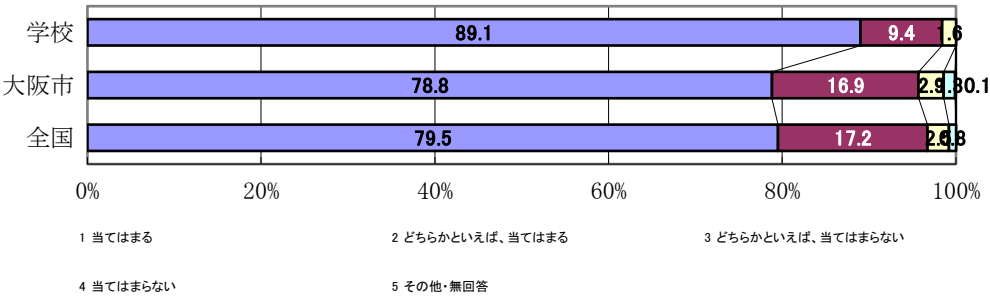
児童質問より

質問番号
質問事項

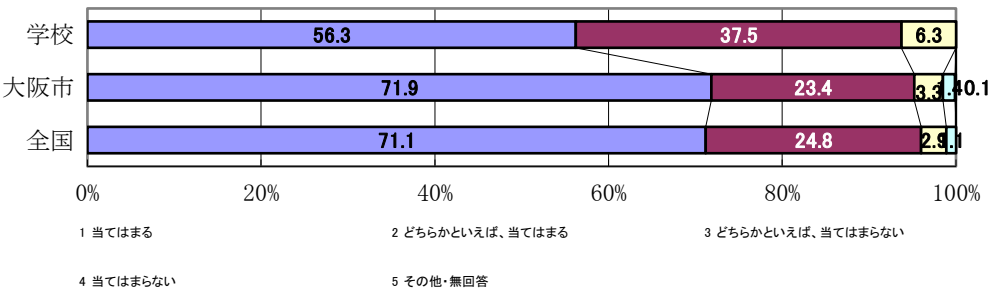
12
人が困っているときは、進んで 助けていますか



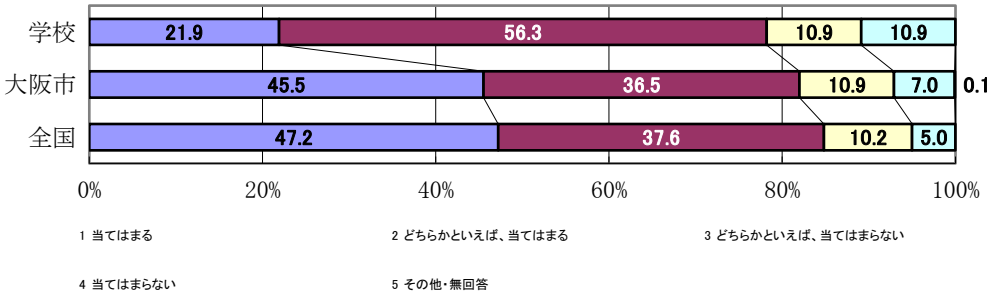
13
いじめは、どんな理由があってもいけ ないことだと思いますか



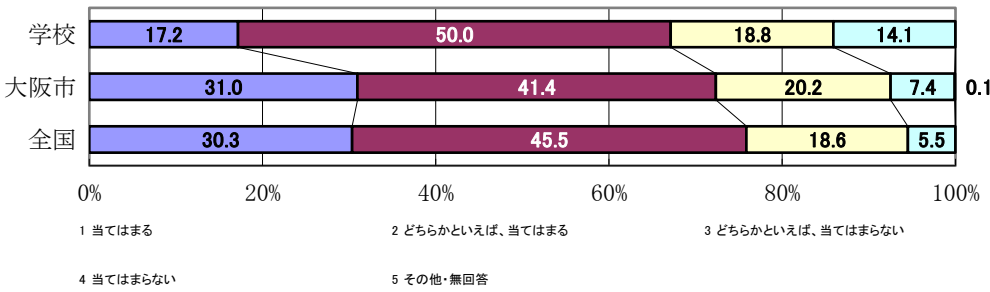
15
人の役に立つ人間になりたいと思いま すか



16
学校に行くのは楽しいと思いま すか



17
自分と違う意見について考えるのは 楽しいと思えますか



児童質問より

質問番号
質問事項

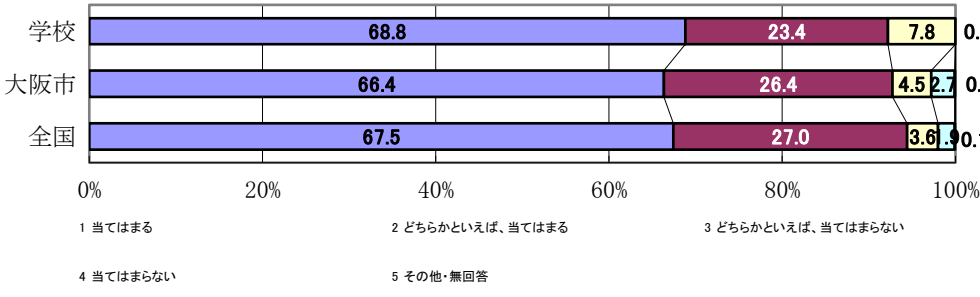
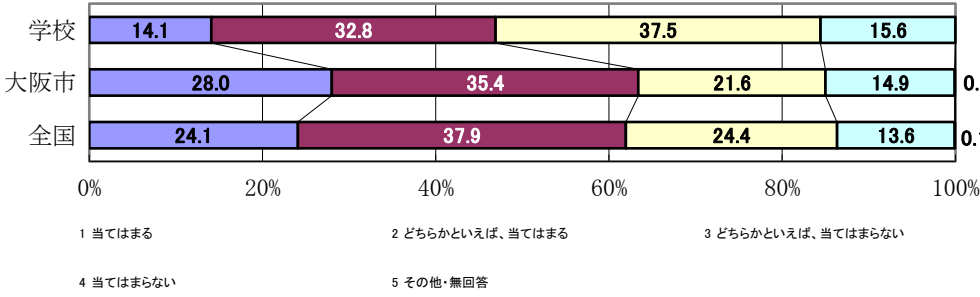
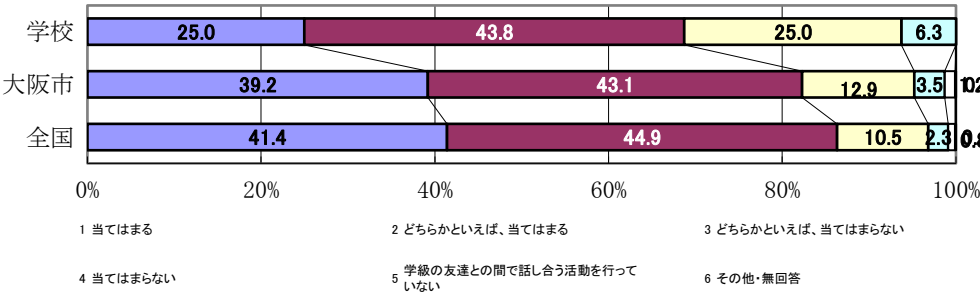
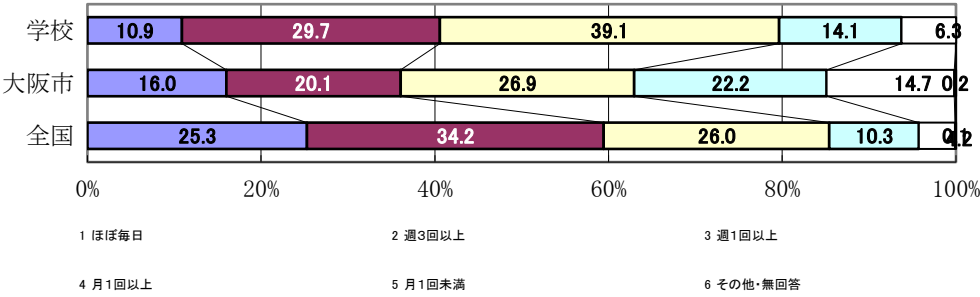
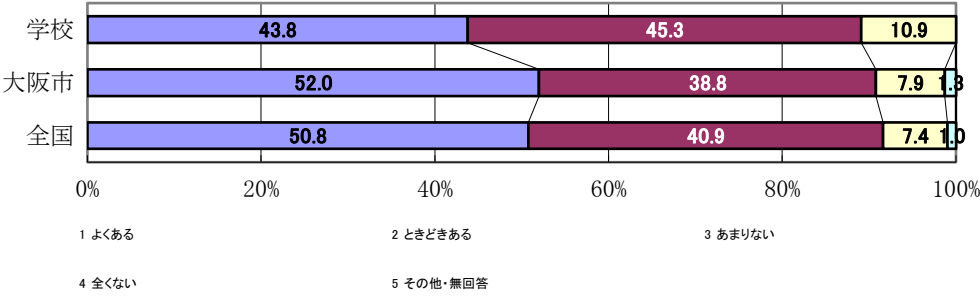
19
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか

27
5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか

33
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか

42
国語の勉強は好きですか

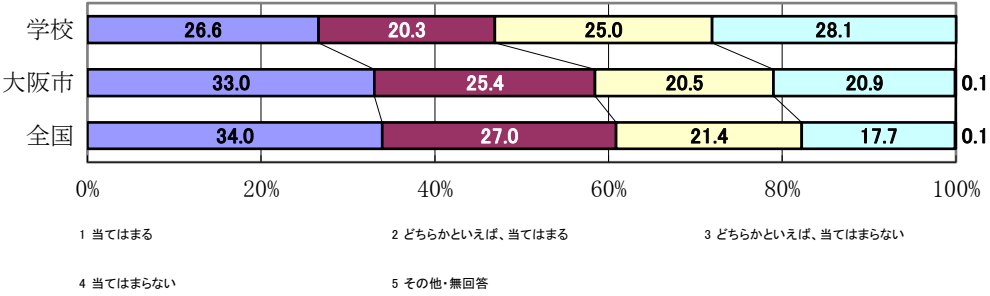
43
国語の勉強は大切だと思いますか



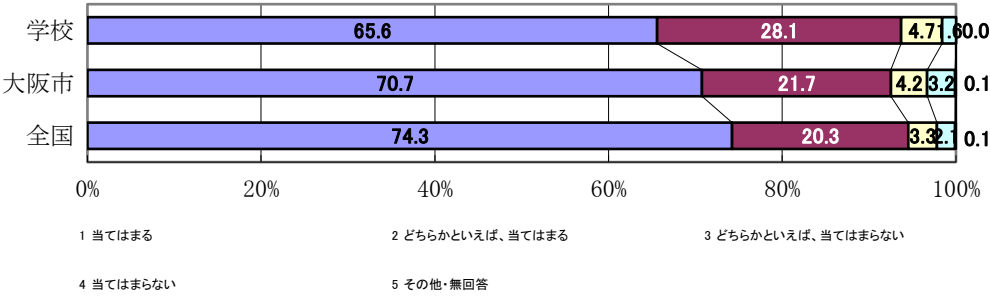
児童質問より

質問番号
質問事項

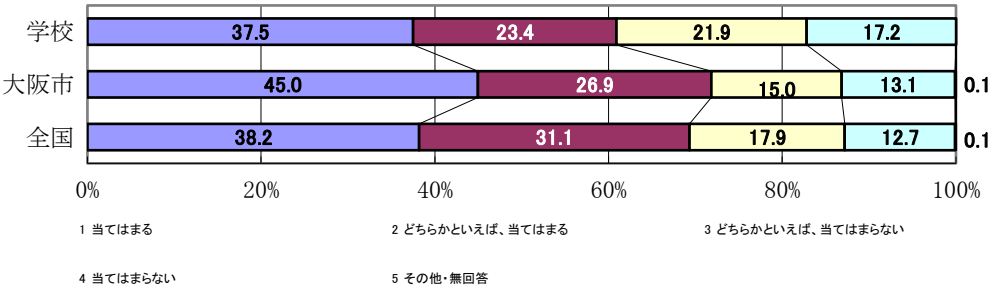
50
算数の勉強は好きですか



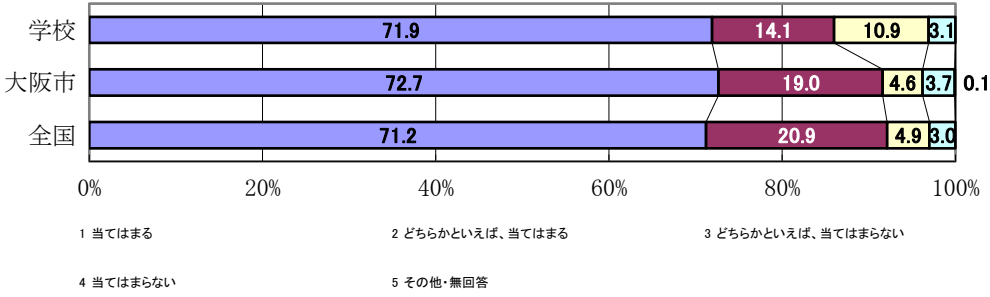
51
算数の勉強は大切だと思いますか

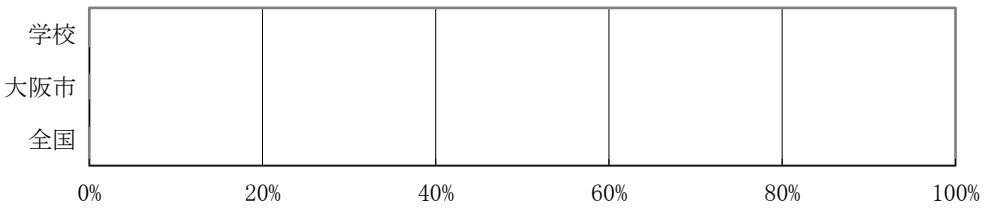


61
英語の勉強は好きですか



62
英語の勉強は大切だと思いますか



学校質問より

質問番号  
質問事項

7

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

17

児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか

25

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

26

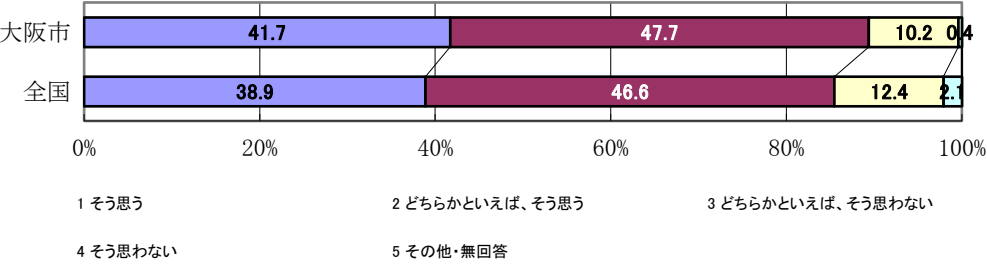
調査対象学年の児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか

27

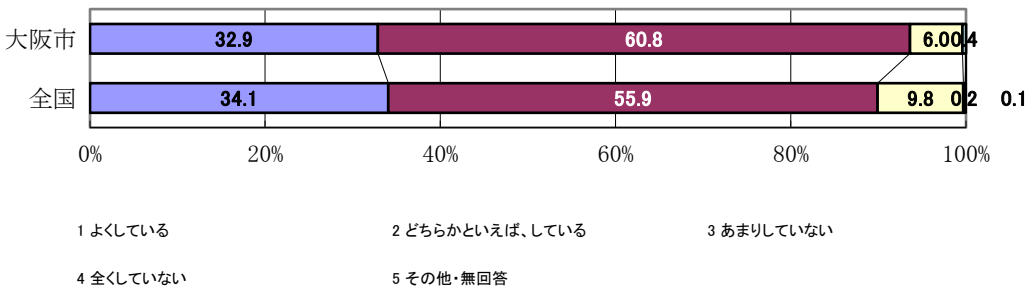
調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

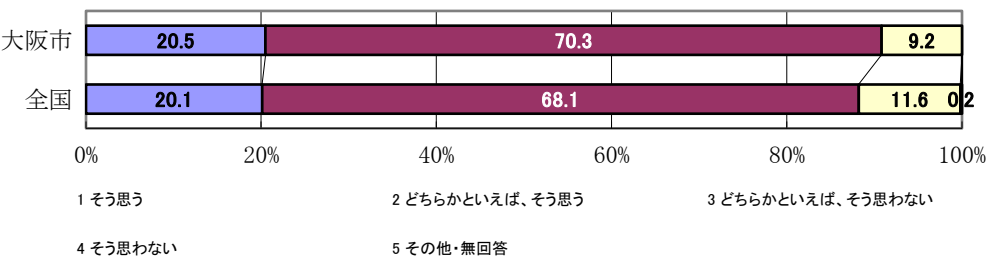
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



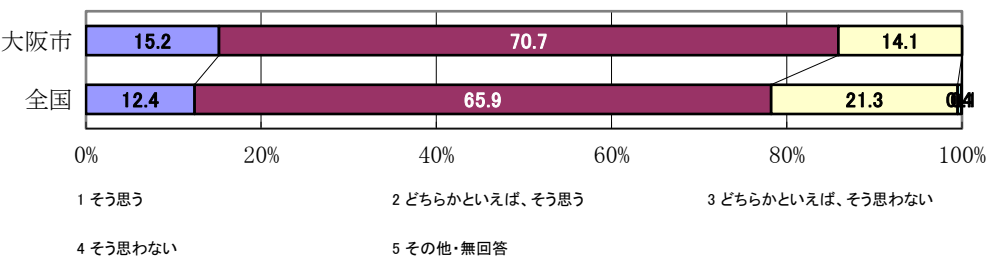
学校 「よくしている」を選択



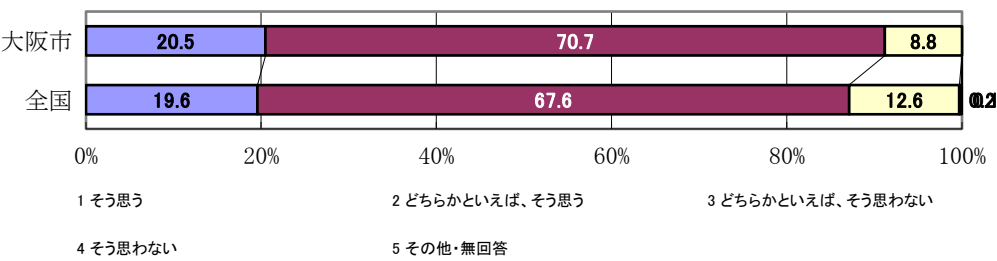
学校 「そう思う」を選択



学校 「そう思う」を選択



学校 「そう思う」を選択





学校質問より

質問番号  
質問事項

28

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

29

調査対象学年の児童は、授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思いますか

56

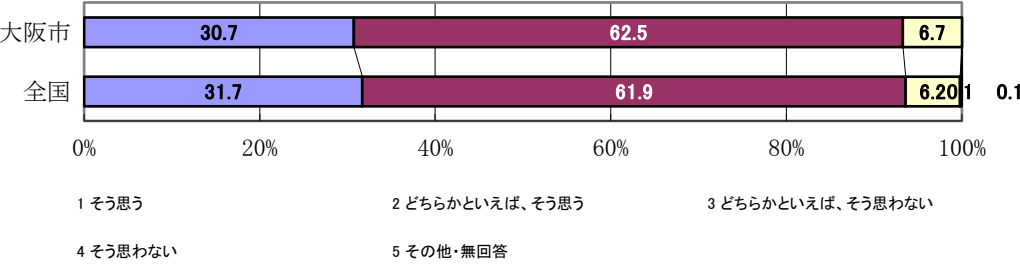
調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか

57

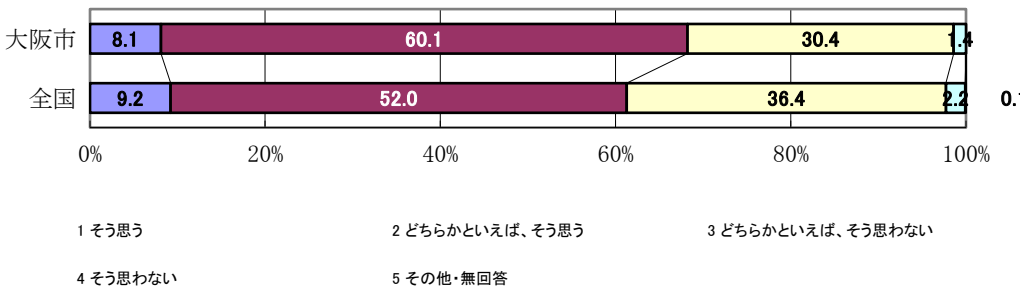
調査対象学年の児童が自分で調べる場面(ウェブブラウザによるインターネット検索等)では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

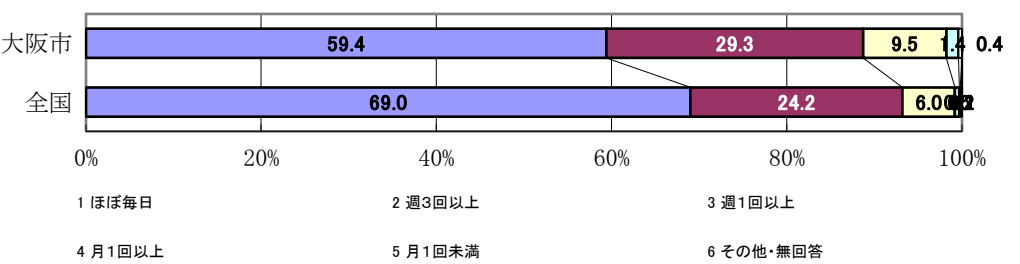
学校「**そう思う**」を選択



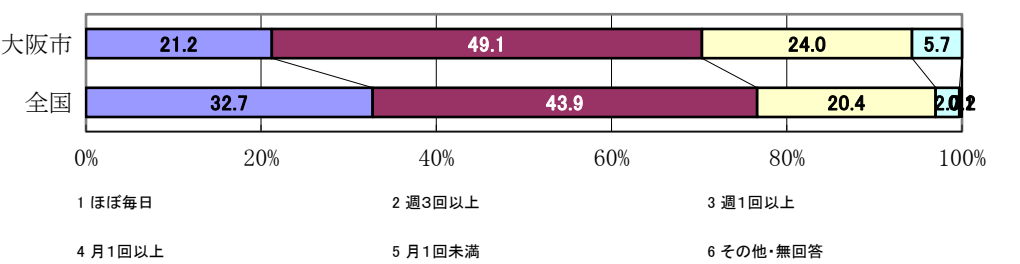
学校「**そう思う**」を選択



学校「**ほぼ毎日**」を選択



学校「**週3回以上**」を選択



学校「**」**を選択

